

1月の植物の育て方

● 室内の温度と日照に注意

- ・ 1月は1年のなかで最も気温が低く、室内で管理する植物は、置き場に気をつかう時期です。温度を確保するのは大切ですが、暖房の乾いた温風に当てると株が傷んでしまうので、暖房器具の近くには置かないようにしましょう。
- ・ 温度だけでなく、光も生育に大きく影響します。窓際は一方向から日光がさすため、株姿が乱れやすくなります。株全体に均等に日光が当たるよう、2～3日ごとに鉢を回したり、暖かな日中は戸外に出して直射日光に当てたりしてください。

● 底面給水鉢

- ・ 冬の室内を豪華に彩る鉢花が数多く出回りますが、シクラメンやエラチオール・ベゴニアなどには、底面給水鉢を使ったものがふえてきました。
- ・ 底面給水鉢には、水を吸い上げる垂れひもがついた受け皿タイプ、垂れひもの代わりに、給水用の突起がある受け皿タイプ、垂れひもがついた二重鉢タイプなどがあり、装飾性の高いものも登場しています。どれも通常の鉢とは管理が異なります。受け皿の水がなくならないように注意しましょう。

